熊本子ども囲碁便り108

2026.10.20

ＮＰＯ法人熊本子ども囲碁普及会

ホームページ：https://kumamotoiigo.jp

メール：kumamotokodomoigo@yahoo.co.jp

Tel/fax：096-367-1707（佐土原子ども囲碁教室内14：00～17：00）

【第１２回ＲＫＫ少年少女囲碁将棋大会】

8月８日（土）熊本県民交流館パレアホールにおいて第１２回RKK少年少女囲碁将棋大会が行われ、囲碁と将棋の子ども達が一堂に会し試合を行いました。（主催：RKK・NPO法人熊本子ども囲碁普及会・日本将棋連盟熊本県支部連合会）午前中４局を戦い全勝者にはRKKから賞状、当法人から図書券が贈られました。別室では囲碁入門教室も行われ講師の藤﨑幸次郎さんからルールの説明後、保護者も一緒に石取りゲームを楽しみました。（１９路盤の部６０名、１３路盤の部４名　入門教室１０名　合計７４名）
全勝者は下記の通りです。

＜１９路盤の部＞
岡崎奈津美（西合志南中３年）　本田　空（東町中１年）　田上真莉香（健軍小５年）
本田陽向　（東町小５年）　桑原昇大（田迎南小３年）　騎馬志帆梨（託麻東小５年）
大山碧斗　（ 出水南こども園）
＜１３路盤の部＞
貴田美亜（熊大附属小１年）



囲碁部門全勝者

１３路盤の部

１９路盤の部









入門教室



【第６０回熊本子ども囲碁交流大会】

９月１２日（土）熊本市食品交流会館において「第６０回熊本子ども囲碁交流大会」が開催されました。第６０回の節目となる今回は９２名が参加、久しぶりに９０名超えとなりました。１３路盤の部では、この夏休み公民館などで講座を受けた子ども達も参加して初めての試合を楽しみました。
（１９路盤７３名・１３路盤１９名）
参加賞は鉛筆１ダースとノートでした。

全勝者は下記の通りです。

１９路盤の部	
鋤崎成也	あさぎり上小６年
近藤咲希	尾ノ上小６年
平山晴一	出水小４年
宇ノ木響流	錦西小５年
鋤崎友子	あさぎり上小４年
田中優伎	球磨支援高１年
騎馬志帆梨	託麻東小５年
大山碧斗	出水南こども園
岩田明莉	尚絅こども園
高木　楓	田迎小２年
１３路盤の部	
鳥越　充	力合幼稚園
伊達　梓	ルンビニー幼稚園
宮崎睦大	ルンビニー幼稚園
貴田美亜	熊大附属小１年





大会の様子







夢は消防士

・・・インタビューしました

９月１２日の交流大会に参加した蔵谷紬さん（錦中１年）にインタビューしました。



囲碁にも意欲的な蔵谷さん

・熊日新聞で紹介されていましたね
アマチュア無線技士４級に合格して紹介されました。
・なぜ受けようと思ったのですか
６年前の熊本豪雨の時、球磨村に住んでいて自宅は2階まで浸かりました。その経験から災害時の役に立つと聞いて受けようと思いました。アマチュア無線をやっている祖父の勧めもありました。
・今はどういうときに無線をしていますか
時々おじいちゃんと交信しています。
・学校でのクラブ活動はなにをしていますか
吹奏楽部にはいっています。
・囲碁の魅力はどんなところですか
将棋と違ってどこにでも自由にうてるところです。
母に勧められ始めて２年ですが、とても楽しいです。
・将来の夢を教えてください
消防士を目指しています。
災害時に役にたてるようになりたいです。

熊本県勢圧勝！！

第３回九州・沖縄こども囲碁県別団体交流戦

９月２１日（月・祝）長崎県勤労福祉会館で第３回となる上記大会が開催されました。各県から中学生２名、小学生３名の５人による団体戦です。大分県、鹿児島県を除く６県が参加。
熊本県からは中学生　國松慶くん（帯山中３年）、岡崎奈津美さん（西合志南中３年）、小学生谷口雄真くん（合志楓の森小４年）、山田蓮翔くん（桜木東小６年）、岡崎鉄平くん（西合志東小４年）が熊本県代表として出場。４局戦い結果はチーム成績４勝０敗の完勝でした。
２位は宮崎県、3位は長崎県でした。



左より岡崎君・山田君・谷口君・岡崎さん・國松君



試合の様子

全九州高校熊本大会　選考メンバー決まる！

第１０回全九州高等学校総合文化祭囲碁部門熊本県大会が９月１９日（土）水前寺共済会館で開かれ、１１月１４，１５日に鹿児島市で開催される九州大会の熊本代表が以下のように決まりました。

	優勝	準優勝	3位
男子団体戦	熊本学園大学付属高校 2年　片山　聖陽 1年　有働　隼人 2年　亜原理　紗楊	熊本高校 2年　清家　大誠 2年　高田　笙真 2年　Tselmeg Eredene	
女子団体戦	熊本高校Aチーム 2年　佐々木　杏 1年　徳永　うた 1年　杉村　麻衣	熊本学園大学付属高校 1年　馬場　絢子 1年　本田　愛実 1年　森下　留衣	
19路盤 男子個人戦	人吉高校 2年　檜垣　奏太	一ツ葉高校 2年　河野　櫻之	真和高校 2年　本田　寛律
19路盤 女子個人戦	人吉高校 1年　米田　千爽	熊本工業高校 2年　島﨑　宇未	熊本学園大学付属高校 1年　大久保　咲良
9路盤 男子個人戦	人吉高校 2年　檜垣　奏太	熊本高校 2年　清家　大誠	
9路盤 女子個人戦	熊本工業高校 2年　島﨑　宇未	熊本高校 1年　徳永　うた	



試合の様子

今回は三年生が参加できませんが、初心者でも参加できるオープン戦も並行して行われ、女子高生が多く参加して、活気のある大会でした。子供囲碁出身の子が代表に名を連ねてうれしい限りです。九州大会で勝ち抜けば、代表として春の選抜大会（大阪）に行けます。健闘を期待しています。　（奥薗）



くまもと女流囲碁まつり

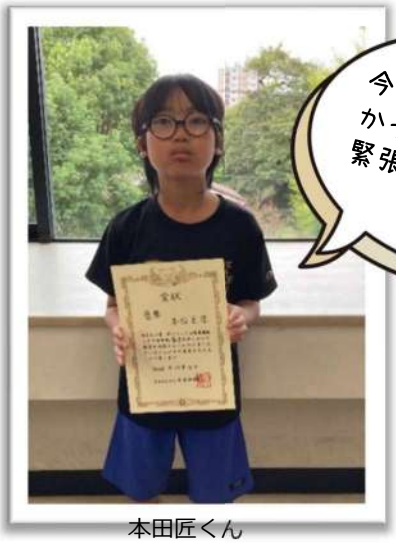
８月３０日（日）第３０回くまもと女流囲碁まつりが熊日本社で開かれました。（主催：熊日）
今年から中学生以上の参加も可能となり普及会から３名が参加しました。（参加２３名）
実力別に３パートに分かれ、変則リーグ戦で４局戦い、三段以上のA パートで岡崎奈津美さん（西合志南中３年）が見事優勝。
Bパート（初段、二段）で城下令の子さん（出水南中１年）が優勝しました。またAパートに出場した普及会OGの本田統子さん（大学生）は３位でした。本田さんは９月の交流大会にも１３路盤の部で審判としてボランティア協力してくれました。



本田さん　城下さん　岡崎さん

【第１５回くらしき吉備真備杯こども棋聖戦　熊本県大会】

１０月４日（日）熊本市青年会館研修室にて開催し、低学年の部　本田匠くん（画図小２年）、高学年の部　岡崎鉄平くん（西合志東小４年）が代表に決定しました。（低学年２名・高学年の部８名）
代表の２名は１２月１９，２０日岡山県倉敷市で行われる全国大会に出場します。



本田匠くん



岡崎鉄平くん

『 夏の入門教室2026 』

　インターネット子供囲碁教室『ヒカルの碁スクール阿蘇』の藤﨑幸次郎です。
いつも交流会では、車椅子に乗って13路盤の子供たちと囲碁を楽しんでいますので、ご存知の方も多いと思います。夏の思い出と言えば、若き日の恋の思い出、私にもそんな時代がありました(笑)しかし今はそんなことも全くなく、今年の夏は本当に忙しい夏休みでした。囲碁入門教室5箇所で9回の訪問をしました。
　まず最初は「音楽の森・おやこ囲碁教室」の坂本先生の囲碁合宿にお邪魔して囲碁クラスのお手伝いをさせていただきました。もう4回目になりますでしょうか。毎年楽しみに参加させて頂いています。

次は、南阿蘇村の小学校3校の学童教室から依頼を受け、入門教室でお邪魔しました。それぞれ10名から20名位が参加してもらい、楽しく囲碁で遊ぶことができました。それが全部で7回。最初は石取りゲームからスタートし、団体戦個人戦と対局を重ねるうちにみんな夢中でのめり込んでいました。まだまだ陣地取りは理解できていないようですが、とりあえず楽しんでもらったので良かったです。終わりに囲碁楽しかった。もっと打ちたかったと言ってもらえて嬉しかったです。

　RKK少年少女囲碁将棋大会の会場でも囲碁入門教室をさせていただきました。
子供と保護者合わせて20名ほどに参加してもらい、1時間半ほどですが、皆さん楽しんでもらったようでよかったです。参加者の女の子が次の交流会で13路盤クラスに参加していたので、囲碁を好きになってくれた様で嬉しかったです。

　囲碁交流会に参加しているお子さんたちの幼稚園、小・中学校で囲碁の入門教室をさせていただけるところがありましたら、喜んでお伺いしますので、ぜひお声掛けください。
よろしくお願いいたします。



楽しい入門教室





全国大会を観戦して・・・

第１９回　文部科学大臣杯小・中学校囲碁団体戦全国大会


出水南中


尾ノ上小


画図小

7月26日、27日に日本棋院東京本院において、第19回文部科学大臣杯小・中学校囲碁団体戦全国大会が開催されました。熊本県からは、小学校の部に尾ノ上小、画図小、中学校の部に出水南中が出場しました。会場には全国から選手や保護者が集まり、対局場はもちろん、待機場所も熱気に包まれていました。子どもたちは緊張した面持ちで対局に臨みながらも、対局後には他県の選手たちと交流する姿も見られ、全国大会ならではの貴重な経験を積むことができました。
結果は、尾ノ上小学校が予選リーグ2勝1敗、画図小学校が1勝2敗、出水南中学校が2勝1敗でした。尾ノ上小学校と出水南中学校はともに勝ち越しを果たし、決勝トーナメント進出まであと一歩という健闘を見せました。

尾ノ上小　（近藤直明、近藤咲希、猪山哲大）2勝1敗
画図小学校（江上陽太朗、本田捺々、本田匠 ）１勝2敗
出水南中　（下東海翔、筧拓翔、城下令の子）2勝1敗

熊本県勢全体では5勝4敗と健闘し、全国の強豪校を相手に十分に戦える力を示してくれました。勝敗だけを見ると悔しさも残るかもしれませんが、全国トップレベルの選手たちとの対局や交流は、子どもたちにとって大きな財産になったことと思います。対局中の真剣な表情や、終局後に検討を交わす姿からも、一人ひとりの成長を感じることができました。
また、昨年に続いて全国大会に出場した選手もおり、熊本県全体のレベルアップも感じられる大会となりました。全国大会の舞台を経験した子どもたちが、今後さらに成長し、熊本県囲碁界を引っ張る存在になってくれることを期待しています。ぜひ他の子どもたちも来年の全国大会出場を目標に頑張ってください。そして熊本県全体で切磋琢磨しながら、さらにレベルアップしていきましょう。なお、大会では神奈川県代表・慶應義塾横浜初等部が小学校の部で優勝、兵庫県代表・灘中学校が中学校の部で優勝しました。

第47回文部科学大臣杯少年少女囲碁大会 全国大会

団体戦に引き続き、7月28日、29日に開催されました。全国各都道府県の代表が集まるこの大会は、小学生・中学生囲碁大会の最高峰の舞台であり、選手たちは日本一を目指して熱戦を繰り広げました。熊本県からは、

【小学生の部】近藤直明くん（尾ノ上小学校4年）　谷口雄真くん（楓の森小学校4年）
【中学生の部】國松慶くん（帯山中学校3年）　岡崎奈津美さん（西合志南中学校3年）が出場しました。
会場では全国トップクラスの実力者との対局が続き、緊張感のある対局が繰り広げられました。全国大会ならではの高いレベルを体感しながら、一局一局全力で戦う姿が印象的でした。
結果は、以下の通りです。近藤直明くん予選リーグ2勝1敗　谷口雄真くん予選リーグ1勝2敗
國松慶くん予選リーグ2勝1敗　岡崎奈津美さん予選リーグ1勝2敗
勝敗だけではなく、全国各地の代表選手との交流や対局後の検討など、普段は得られない経験を積むことができたことも大きな収穫だったと思います。
熊本県代表として全国大会に挑戦した選手たちの健闘を称えるとともに、今回の経験を糧にさらなる飛躍を期待したいと思います。
また、この舞台を目標として日々努力する県内の子どもたちが増え、熊本県囲碁界全体のさらなるレベルアップにつながることを願っています。

（母と子の囲碁教室　江藤剛）

碁を愛した人びと　シリーズ⑤


▲ 福島譲二知事（右）と帯山小6年盛山洋子さんとの対局

福島譲二（1927～2000）
本渡市出身、五高、東京帝大卒。大蔵省審議官、首相秘書官などを経て1976年熊本2区から衆議員に当選6期。労働大臣をされた後、1991年に熊本県知事に当選。3期目の途中に休養先の温泉地で心筋梗塞により亡くなられました。
　心より囲碁を愛された方で今回は3名の方に思い出を語っていただきました。

奥薗惣幸さん（熊本子ども囲碁普及会理事長）
勝負事全般が好きで、かつ強かったようです。特に囲碁は有段者。平成3年夏、宇土高校が全国高校囲碁選手権の団体女子で優勝。チームの女子高生３人が知事表敬した際、知事の発案でペア碁を打とうということに。知事は次将の子とペア、相手は大将と三将のペア。
三将の子は級位者なので当然相手ペアは不利です。途中でどこに打っていいか分からなくなった三将の子がペアの大将の子に打つ手を相談するようになりました。大将の子は高校チャンピオンなのでこうなると形勢は逆転する。この時知事が「教えちゃダメ」発言・・・。日程の時間もあり、どうせ打掛となるのにと周りの者は思いましたが…。知事は負けず嫌いでした。

元田（旧姓　中村）美智子さん（県庁勤務）
　知事は1991年2月に県知事に就任されました。そこで4月に囲碁界の皆さんによる祝賀会が神水苑で開かれました。その際に熊本大学2年生だった私が呼ばれ、知事と公開対局を行いました。知事と親交の深い大竹英雄プロが横で大盤解説。途中で白（知事）の大石が死にそうになり、大竹さんが「ちょっとタオルを入れよう」と言われ打ち直しになりました。
　1995年4月私は県庁に入り秘書課に配属になりました。秘書課に2年間いましたが、結局４局位しか対局できませんでした。対局する際には、知事は日本棋院より名誉六段位をもらわれていたので白を持ってもらいましたが、普通に打つと勝ってしまうのでどうしようかと思いながら打っていました。私も上手に細かい碁にできる程まだ強くはなかったので、結局いつも大石を取ってしまいました。知事は囲碁関係者によく「あの子は敬老精神が無いんだよ」と言って笑いのネタにされておられました。
　知事の本当の実力は四段くらいかなと思っています。

渡辺利男さん（熊本子ども囲碁普及会　副理事長）
知事が２期目の時、知事公邸で九州郵政局（当時）の幹部と県庁の幹部で囲碁対抗戦をしたことがあります。参加者が揃ったところに知事が住居の方から碁笥が入った桐の箱を大事そうに抱えて来られました。その時の笑顔が「今日は碁が打てるぞ」という喜びにあふれた表情で今でも忘れられません。私とは対局されませんでしたが、その後の宴席でも上機嫌で「渡辺さん碁はあなたに勝てんかも知れませんが、十種競技なら誰にも負けませんよ」と言われました。十種競技って何ですかと尋ねると「囲碁、将棋、麻雀、花札、おいちょかぶ、チンチロリンetc…」と言われました。お酒も底なしの強さでした。
　その後、当時子供への囲碁普及に全国を回っておられた、日本棋院の安田泰敏八段と託麻囲碁教室の栗原俊昭さんからの要請もあり、知事室に「知事の冠をいただいて県全体を対象にした子供囲碁大会を発足させたいので協力いただけませんか」とお願いに行きました。すると知事は即座に「私はどんなパンダ役でもいいから使ってよ」と言われました。
　早速翌年には「第一回熊本県ちびっこ囲碁まつり」が旭志村のキャンプ場で１泊２日で開催され、知事にも参加して頂き、若手プロ棋士や保護者も含め２００名の参加で成功することができました。（碁盤、碁石を含め多額の費用を九州郵政局から寄贈していただきました・・・これも囲碁の力かも？）
ちびっこ囲碁祭りは、その後、高森町、芦北町のキャンプ場で第3回まで開催されましたが、3期目途中で知事が急逝されたこと等もあり継続することができませんでした。
　しかしながら、この時の財産やエネルギーが「NPO法人熊本子ども囲碁普及会」の活動に脈々とつながっていると思っています。
「子どもへの囲碁普及のためなら、どんなパンダ役でもやるよ」と言って頂いた故福島知事には心から感謝しています。

■■ 賛助会員一覧

主旨に賛同いただき、今後も賛助会員として継続を賜りますよう心よりお願い申し上げます。
（２０２５年４月～２０２６年９月の賛助会員を掲載しています）

＜法人会員＞

熊本電気鉄道（株）・つるりん杯・壱の倉庫・熊本市退職校長会囲碁愛好会・(有)熊床産業
日本棋院玉名支部教室・たまきな幼稚園・佐土原子ども囲碁教室

＜個人会員＞

重松洋・重松昌子・築地麻貴・芦田司・渡邊勉・石塚正司・則松ケイ子・坂口弘子・岡昭二
徳永三晴・竹屋純子・市来信子・下地明友・下地君代・宮川秀樹・宮川哲就・有村裕・徳尾芳道
徳尾幸子・坂口幸裕・磯谷重和・岩本弘子・蓑田耕太郎・平江邦彦・國松禎明・五師玏仁・内藤進
金森修・田坂照夫・薛淳元・桑原五夫・中里勝・安田節爾・長田幸基・副島真一郎・泉美都子
坂田敏昭・渕上勝・豊岡光利・西川哲彰・島田二美・中村寛・笹原康弘・安川俊文・山城佐知
江島康・有田隆興・泉正憲・甲谷愼一・甲谷史子・米田健一・田口信夫・福間喜一郎・布田昭
越猪浩樹・奥薗晃・奥村拓司・坂田祇彦・金枝雅治・井上維・古森美津代・花田武久・花田達子
田代妙子・冨田和典・上野剛彦　斉藤浩幸・藤森常生・福山慎二・岩下弘・片岡不可止・田上敏
藤川雅朗・本田暁美・五師源太郎・八塚敬子・鶴山繁實・坂口信春・坂口仁寿・箕田健生
藤﨑幸次郎・西牟田耕太郎・貴志奈々・王玉徳・宮本典明・礒田麗子・松本寿美子・倉田千佳子
米田三千雄・笹口桂佑・板崎京子・平山博子・鎌田聡・内藤美恵・元田龍一・髙田若奈・中拂達
毛利秀士・今村敬二・田中信夫・内田直也・西山浩介・西山育子　（敬称略）

■■ 各地の教室　・・・　（アイウエオ順）



○一新こども囲碁教室　（熊本市中央区新町　096-352-7639）
○おやこ囲碁交流会　（熊本市南区出仲間　080-3376-0407）
○熊本母と子の囲碁教室　（熊本市東区下江津　096-370-2263）
○熊本西囲碁学習教室　（熊本市西区城山大塘　090-6779-5250）
○佐土原子ども囲碁教室　（熊本市東区佐土原　096-367-1707）
○城南こども囲碁教室　（熊本市南区城南町　0964-27-7505）
○日本棋院玉名支部教室　（玉名市小島　090-3073-2104）
○日本棋院人吉球磨支部教室　（人吉市合ノ原町　0966-28-3111）
○ヒカルの碁スクール「阿蘇」　（阿蘇市一の宮町宮地　050-3481-7045）

編集後記
９月に開催された第６０回交流大会は久しぶりに参加者が９０名を超え、会場がとても賑やかでした。１３路盤にも１９名が参加し、子どもたちの真剣な表情と楽しむ姿が印象的でした。やはり参加者が多いと楽しいですね。　（内田）